

情報基礎実習 第6回 雑誌論文を探す

2013年5月30, 5月31日

担当教員：逸村裕

TF：池田光雪

良い論文やレポートを書くためには、信頼性の高い情報源を使用することが必要不可欠である。情報源には本、新聞、人など色々あるが、論文やレポートを執筆する際に一番多く用いられる信頼性の高い情報源とは、ピアレビューを経た論文（査読論文）である。

今日は日本の論文を探すためのサービスである CiNii Articles と、図書館情報学分野の論文を探す上で有用なデータベースである LISA(Library and Information Science Abstracts)の使い方を覚え、レポートに取り組んでもらう。特に今回のレポート課題では自分自身で論述の流れを考えた上で論文を探す必要があるため、よく考えること。

1. レポート（小論文）を書くには

世の中にたくさんの「レポートの書き方」があるように、レポートはテーマや内容によって理想形が異なるものなので、常に絶対に正しいレポートの書き方というものはない。しかし、特に小論文形式のレポートにおいては基本的な書き方というものがあるため、以下に述べる。

1. テーマを確認する

- レポートで出題者は何を求めているのかを確認する。明示されていない場合はよく考える
- 何を書くのかを確認する。特に「○○○について述べよ」とある場合、賛成か反対かなどの方向性を決める

2. レポートの骨子、枠組みを考える

- どのような流れでレポートを執筆するのか考える。起承転結、序破急、背景・目的・手法・結果・評価など様々な手法がある。また、最初にまず結論を述べるというやり方もある
- 展開に論理的飛躍がないか、誤謬がないかをよく確認する。犯罪者の 98%はパンを食べるからといって、パン製造の禁止を主張することは妥当といえるか？

3. 関連データ、記事、論文、図書などを探す

- ある 1 つの情報源だけを盲信することは、時として誤った結論を導く。情報源は必ず複数集め、多角的な視点から問題に取り組むこと
 - 特に賛否について述べるのであれば、自分の主張と対立する主張も集める

4. 執筆する

- 引用・参照した文献は必ず全て記載する。また、引用は適切に行う

5. 書式、論旨などの確認をし、推敲する

- 書式が決まっている場合、その書式を守らないことは内容以前の問題であり、一

般に評価の対象にすらならない

- 一度執筆が終わったあと、必ず頭から一度読み直すこと。設定した骨子や枠組み通りに書けたとしても、冗長な・わかりにくい表現、論理の飛躍・誤謬、誤字脱字などは必ずある

2. 論文を探す

論文を探すサービス、データベースは無料・有料問わず様々な形態がある。また、検索は無料だが本文を読むのは有料、というモデルも存在する。筑波大学では様々なサービス、データベースと契約しているため、筑波大の回線を使用すれば様々な論文を読むことができる。もちろん、学外からでは本文を読めない論文も多々あるため、レポート課題に取り組む際は注意すること。たとえば CiNii Articles で検索可能な論文には、誰でも読める「オープンアクセス」、筑波大学からであれば読める「定額アクセス可能」と、本文はオンラインでは無料で読むことができない論文の3種類がある。

なお、下記それぞれの使い方は演習中で述べる。

2.1. CiNii Articles を使う

<http://ci.nii.ac.jp/>

2.1. LISA を使う

<http://search.proquest.com/?accountid=25225>

★本日の出席課題

演習中に、ある英語論文のタイトルや著者などを伝える。その論文に関し、以下の問題1~3に取り組み、Lab2013-1.docx にそれぞれの回答を記載・印刷して提出せよ。課題名は「第6回出席課題」とし、提出期限は2限開始時(10:10)までとする。全て終わらない場合でも途中で切り上げ、必ず締切までに提出すること。

問題 1

この論文の著者3人の日本語名を全て記せ(例: Hiroshi Itsumura ならば逸村裕)。

問題 2

この論文の書誌事項を SIST02 で記せ。

問題 3

この論文のタイトルとアブストラクトを日本語に訳せ。

本日のレポート課題

配布した新聞記事を基に、下記課題 1～5 の回答を記せ。

- 締切 : 木曜日組 : 6月5日(水) 15:00 ; 金曜日組 : 6月6日(木) 15:00 厳守
【6月5日訂正】全学計算機システムの不具合発生により、次のように延長する。
木曜日組 : 6月6日(木) 12:00 ; 金曜日組 : 6月7日(金) 12:00 厳守
- 提出先 : 春日エリア 2階学務前レポートボックス
- 課題名 : 木曜日組 : 情報基礎実習 0605 ; 金曜日組 : 情報基礎実習 0606
- 書式 : A4 片面印刷、いつもの通り

課題 1

配布した新聞記事に関連した論文を CiNii Articles を使って 5 件以上探し出し、文献リストを作成する。

- (1) どのような探索戦略を用いるのかを記せ。たとえば、探索に使うキーワードやどのような媒体に掲載された論文を探すか、あるいは出版年で絞り込みを行うかなど
- (2) 探し出した論文の文献リストを SIST02 で作成せよ

課題 2

配布記事の最後の部分、「どのような未来を望むのか」について、文献 2 点以上（上記の 5 件との重複を認める）を引用、もしくは参照の上、1,500 字以上で自身の考えを論じる。

- (1) 論文の骨子・枠組みを箇条書きなどで記せ
- (2) 1,500 字以上で「どのような未来を望むのか」について論ぜよ。必ず 2 件以上の論文を引用、あるいは参照せよ。また、引用・参照した文献は全て最後に SIST02 で番号付き箇条書きで記せ。これらの文献は課題 1 (2) と重複しても構わない。CiNii Article 以外で探した論文、データもこの文献リストに含めてもよいが、その場合は必ずどのように見つけたかを記すこと。なお、論述中で文献を引用するやり方は各自で調べること（たとえば探索した文献の方法を真似するなど）

課題 3

このレポートをやってみての感想を記せ。

課題 4

このレポートにかかった時間を記せ。ただし、演習時間は除くものとする。

課題 5

第 1～6 回の情報基礎実習を受講し、「良いと感じる点」「改善すべき点」をそれぞれ具体的に述べよ。ただし、「改善すべき点はない」等は不可とする。なお、この課題 5 の内容は成績に一切関係しない。